

本庁舎等整備事業に関する意見・提案等と区の考え方について

1 意見・提案件数等

- ・集計期間 : 令和3年5月1日から令和4年3月31日まで
- ・意見提出人数(延べ) : 10人(団体)
- ・意見総件数 : 10件

※意見・提案等の提出方法: 情報発信の場「Info-Ba(場)」、電話等

2 意見に対する区の考え方

○計画全般について(6件)

番号	ご意見概要	回答・区の考え
1	リフォームで充分、50年しかもたないのか。たてかえ反対。 (令和3年6月11日 Info-Ba(場))	<p>現在の区役所第一庁舎、第二庁舎は、耐震補強を施しているものの、その耐震性能は、災害対策本部機能をもつ庁舎の耐震性能としては不十分な状況です。新庁舎では、免震構造を採用し、必要な水準の耐震性を確保します。</p> <p>さらに、現庁舎では、窓口や事務スペースの不足により、現庁舎近隣の多くの建物に庁舎機能が分散し、事務の非効率化や来庁者にとって分かりにくい状態を招いていること、省エネルギーやバリアフリーへの対応が十分ではない状況にあること等、改善すべき諸課題があります。</p> <p>こうしたことから、区では、平成28年12月に「世田谷区本庁舎等整備基本構想」を策定し、その後、設計、工事と、本庁舎等整備を進めてきました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う区の緊急対策に基づき、令和2年5月以降の施工者選定に関する手続きを一旦保留しました。</p> <p>しかしながら、厳しい財政状況においても、感染症対策も含め、本庁舎等の災害対策機能の強化は喫緊の課題であることから、経費の縮減とともに財</p>
2	反対。今からでも遅くない。 (令和3年6月17日 Info-Ba(場))	
3	歴史的価値を保存する努力をして欲しかったです。とても残念です。スクラップ&ビルドに屈しない区だと思っていたのにとても残念です。 (令和3年9月24日 Info-Ba(場))	
4	本庁舎420億円。もっと安く、すべて300億円で済ませるべし。300億円以内で。 (令和3年5月24日 Info-Ba(場))	
5	本庁舎建替はコスト大。485億から300億以下へダウンすべし。コロナで状況かわった、区民疲弊している人、大多数です。485億使うな。 (令和4年3月14日 Info-Ba(場))	

		<p>源の見直しを行い、区の中期財政見通しを慎重に見極めた上で、区が取り組むべき重要な課題として、本庁舎等整備を進めることを区として判断しました。</p>
<p>6</p>	<p>SDGs、カーボンニュートラルに逆行！建替えではなく改修すべきです。国が推進するカーボンニュートラルやSDGsに逆行することになります。</p> <p>社会派の保坂区長はずっと世界に愚策を行ったとして記憶されます。未だパンデミックが収束せず、五輪収入も無観客で0となり、区民への負担はどうなるのでしょうか？今更寄附金を募るより、改修して費用削減と環境負荷低減を図ってください。資材・人材不足で費用は更に上がるでしょう。</p> <p>ここを改修して美術館などにして、キャロットタワーなどに区庁舎を一括して移したらどうでしょう？再考+勇断を！</p> <p>(令和3年7月28日 Info-Ba (場))</p>	<p>平成21年8月に、世田谷区本庁舎等整備審議会において「本庁舎等の場所については、歴史的な経緯等から現在の敷地が望ましい。しかし、交通の利便性等から移転の可能性について、今後、検討が必要である。」との答申をいただきました。その後、検討を進め、区は平成26年3月に「世田谷区本庁舎等整備方針」を策定し、「本庁舎の場所は、審議会答申を受けて、さらに、移転の可能性について、交通の利便性、周辺環境との調和、災害対策本部としての適正等の観点から検討してきたが、用地取得や用途地域等の関係で、本庁舎の現在地以外に望ましい場所を見出すことができず、現在地とする。」ことを基本として、検討を進めることとした経緯があり、この考え方にに基づき、現在地において本庁舎等整備を進めています。</p> <p>なお、新庁舎については、「環境と調和し環境負荷の少ない持続可能な庁舎」を基本の方針のひとつに掲げており、高効率機器の採用、自然換気システムの採用などにより、一次エネルギー消費量を現行の省エネ法で定める基準から40%以上削減するZEBオリエンテッドを達成する計画としています。</p>

○設計について（1件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
7	<p>車が停めやすいように設計された い。 (令和3年6月30日 Info-Ba (場))</p>	<p>来庁者用駐車場については、既存の53台から80台へ駐車台数を増やして整備します。また、駐車場入口まで距離を設けることにより、入庫待ちの車両も敷地内で待機できる様、利用しやすい計画としています。</p>

○工事スケジュールについて（2件）

8	<p>本体工事の具体的な日程を教えてください。 (令和3年6月24日 電話)</p>	<p>本庁舎等整備は、令和3年7月に着手しており、令和9年10月の完全竣工を予定しております。</p>
9	<p>本庁舎等整備工事のスケジュールや区民会館の改修工事について教えてください。 (令和3年7月14日 窓口)</p>	<p>現在地で、旧庁舎の解体、新庁舎の建設を繰り返すため、工事は3期に分けて竣工します。</p> <p>令和5年7月末の1期竣工後は、準備期間を経て区民会館がリニューアルオープンの予定です。</p> <p>令和7年9月の2期竣工後は、区民交流スペースや屋上庭園、レストラン等の供用を開始する予定です。</p> <p>工事期間中の、各窓口や駐車場の位置の変更については、区のおしらせやホームページ等により適時周知してまいります。</p> <p>区民会館の改修内容については、折板構造の躯体は残し、竣工当時の外観に復元するため補修を行います。併せて、耐震性を向上させるための補強を行います。</p> <p>内部は、舞台、客席、音響・映像設備等、新しい設備に改修し、ユニバーサルデザインへの対応も含め、機能向上を図ります。</p>

○その他（1件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
10	<p>・前川建築の良さを区民に伝えきれていないのではないか。ツアーなどを行う想定はあるか。 (令和3年7月14日 窓口)</p>	<p>新庁舎等では、現第一庁舎1階ロビーのレリーフや区民会館ホールの大階段を新しい区民会館のエントランスホールに復元します。</p> <p>また、現庁舎と同じく中庭を設け、現庁舎の竣工当時の舗装パターンを再現するなど、現庁舎、区民会館の空間特質を継承する計画としています。</p> <p>なお、現在のところ、現庁舎見学ツアー等の企画は検討しておりません。</p>